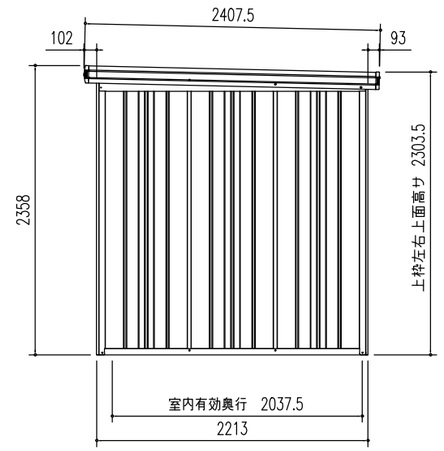
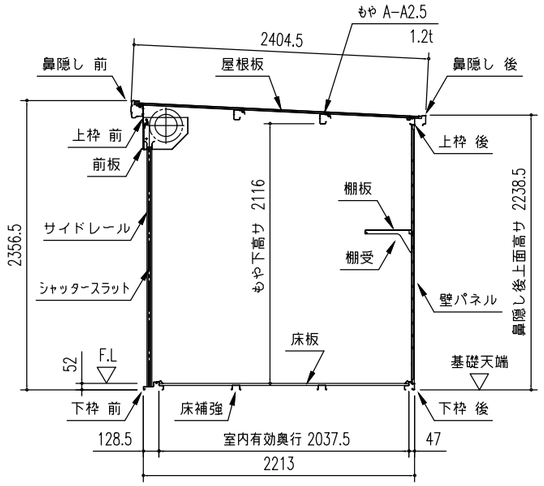
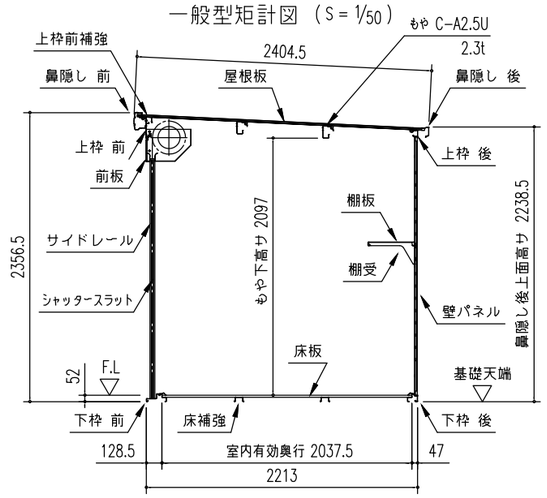
正 面 立 面 図（S＝1/50）



側 面 立 面 図（S＝1/50）



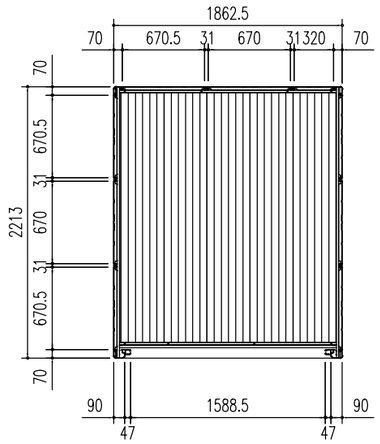
一般型矩計図（S＝1/50）



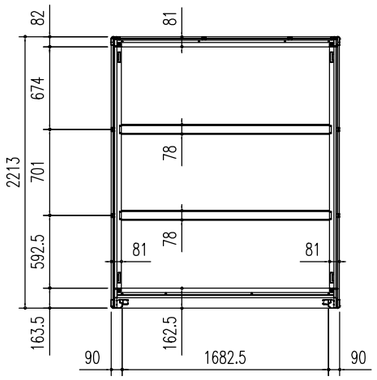
豪雪型矩計図（S＝1/50）

部　材　名	厚さ(m/m)	材　　質
屋 根 板	0.4	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
床 補 強	1.2	JIS G3321 溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 SGLCC
<一般型>もや A-A2.5	1.2	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
<豪雪型>もや C-A2.5U	2.3	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
下枠前（側・後）	1.2(1.0)	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
上 枠 前（後）	1.0(0.8)	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
上枠前補強（豪雪型のみ）	1.2	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
上 枠 左,右	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC(サートンカラー)
鼻 隠 し 前	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC(サートンカラー)
鼻 隠 し 後	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
前 板	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
柱	0.8	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
シャッタースラット	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
シャッター水切り	－	アルミニウム合金押出形材
壁 パ ネ ル	0.5	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
間 柱 後	1.0	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
<一般型> 間 柱 側	1.0	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
<豪雪型> 間 柱 側	1.6	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
床 板	0.6	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム－亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
アンカープレート（L）	2.3	JIS G3302 溶融亜鉛めっき鋼板SGCC（後塗装仕上げ）

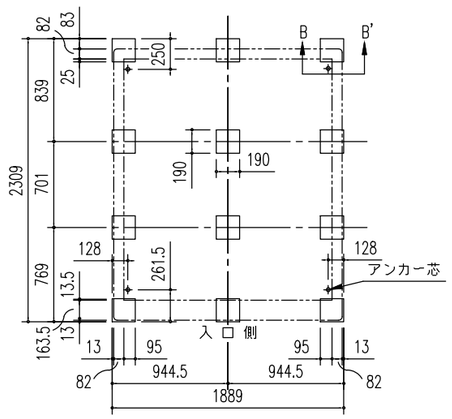
部　材　名	サイズ（巾×高サ）
壁パネル H-A	670 × 2110
壁パネル H-F	319.5 × 2110



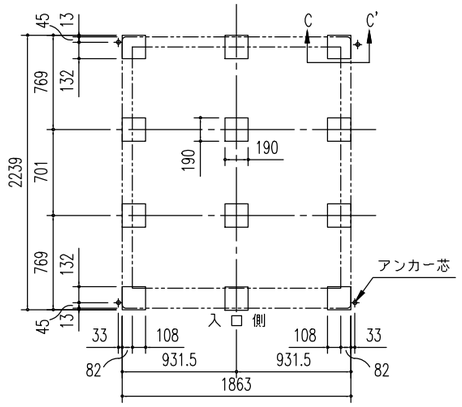
平 面 図（S＝1/50）



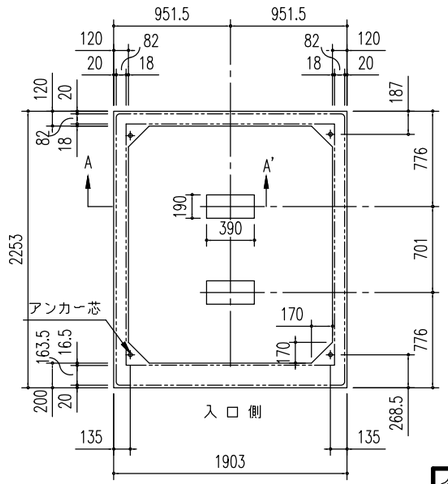
床 伏 図（S＝1/50）



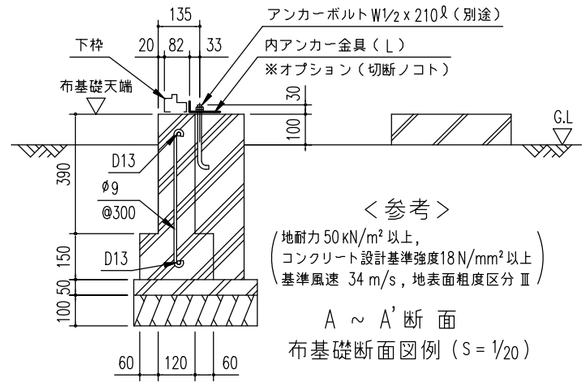
ブロック基礎伏図（S＝1/50）
（内アンカー用）
※内アンカーセット(オプション)
別途必要



ブロック基礎伏図（S＝1/50）
（外アンカー用）



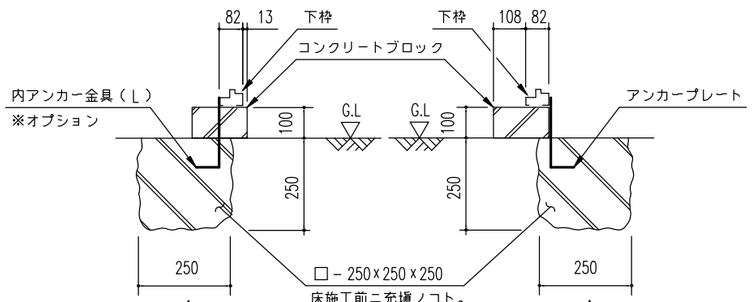
布 基 礎 伏 図（S＝1/50）
※内アンカーセット(オプション)
別途必要



＜参考＞
（地耐力 50 kN/m² 以上,
コンクリート設計基準強度18 N/mm² 以上
基準風速 34 m/s，地表面粗度区分 Ⅲ）

A ～ A' 断 面
布基礎断面図例（S＝1/20）

注1）地耐力が 50 kN/m² 未満（30 kN/m²以上）の場合、底盤幅を 300mmとし、かつ補助筋を入れて下さい。
注2）寒冷地の場合、凍結深度等を考慮し、実情にあわせて設計して下さい。
注3）その他現地の実情にあわせて設計して下さい。



B ～ B' 断 面
（内アンカー用）

C ～ C' 断 面
（外アンカー用）

ブロック基礎断面図例（S＝1/20）

名　称	ヨド物置 エルモシャッター <単棟型>
機種名	LOD(U)－1822HF 型 <1/1>

株式会社 ヨドコウ

<LOD(U)－1822HF_1R_1Y.DXF>